

John CAGE

ジョン・ケージ生誕100年記念プロジェクト

—ケージの中の日本—

The Centennial Anniversary Project
[September 5, 1912 - August 12, 1992]



ARDITTI
STRING QUARTET

Arditti SQ

エリオット・カーター:弦楽四重奏曲 第5番 [1995]



NOMURA MANSAI

Arditti SQ + Mansai

ジョン・ケージ:4部の弦楽四重奏曲 [1949-50]



NAKAGAWA KEN-ICHI

Arditti SQ + Ken-ichi

ジョン・ケージ:Five3 [1991]

アルデイツテイ弦楽四重奏団
+
野村萬斎 / 中川賢一

2012
9|12 (水) 19時開演

世田谷パブリックシアター

全席指定 ● 一般 S席 5,500円 A席 4,500円 ★お得な会員割引、セット券は、裏面をご参照下さい。

主催・お問合せ ● 公益財団法人せたがや文化財団 音楽事業部 03-5432-1535 <http://setagayamusic-pd.com/>

■後援:世田谷区/世田谷区教育委員会 ■協力:松本記念音楽迎賓館/エフエム世田谷/(有)太子堂楽器店/上野学園 石橋メモリアルホール/津田塾大学 津田ホール ■写真提供:財団法人草月会

世田谷
芸術
百華
2012

photo by 吉岡康弘

John CAGE

The Centennial Anniversary Project

「耳と意識の改革を」

音楽の幅は、こんにち、ずいぶん広がりました。風や雨の音にも、せせらぎや遠い潮騒にも、僕たちは音楽を感じることができる。これらはジョン・ケージのおかげだ、と言っても過言でない。美術におけるマルセル・デュシャン、音楽におけるケージ。二人とも芸術の革新者と思われがちですが、実は、忘れていたことを思い出させてくれたのだと僕は考えています。きょうここで、改めてそのことが証明されるでしょう。

「禅」=鈴木大拙の大きな影響のもとにその思想を展開したケージは、当然日本と深い関わりを保ち続けました。そのケージの音楽を、世界の現代音楽界の牽引者=アルディッティ四重奏団、このジャンルの核的存在のエキスパート=中川賢一さん、ケージの協力者であったダンサー=マース・カニングハムを彷彿とさせる野村萬斎さん——すばらしい顔ぶれが、ここ世田谷に展開します。

まさに稀有な機会と言ってもいい夜です。皆さん、耳と意識の改革を。是非!

作曲家・せたがや文化財団 音楽事業部 音楽監督 池辺晋一郎

ジョン・ケージについて——

「沈黙を遮るのをやめよ。沈黙はすでに存在する」ジョン・ケージ

演奏者がまったく楽器を弾かない沈黙の音楽「4分33秒」をはじめ、偶然性や不確実性を取り入れるなど独自の作曲技法や作品創造によって音楽の概念を広げた。禅を学び、東洋の思想へと関心を深め、「奄安寺」や「俳諧」などをはじめとする日本への思想的・精神的関心から発想された作品も多く、また、その芸術思想は他のジャンルにも大きな影響を与えている。

演奏曲目について——

◎ジョン・ケージ:4部の弦楽四重奏曲 [+ 野村萬斎]

ケージが静謐さを重んじる東洋の思想に傾倒していった時代に初めて作曲した弦楽四重奏曲。春夏秋冬を創造・保存・破壊・静止と性格付けるインドの四季観に想を得て、音素材を並べた音群から要素を選んでいく技法で書かれたこの曲では、狂言の伝統を継承しつつもさまざまな他のジャンルに挑み続ける野村萬斎が共演する。

◎ジョン・ケージ:Five3 [+ 中川賢一]

トロンボーンと弦楽四重奏のために書かれた「Five3」では、出演者は会場のあちろちらに配置される。共演の中川賢一は、かつてアルディッティ弦楽四重奏団と共演した際にケージが採用した、ある風変わりな手法でピアノを演奏する。

◎エリオット・カーター:弦楽四重奏曲 第5番

ケージと同年代で現役最高齢(1908年生まれ)のアメリカの作曲家による12の短い楽章で構成された作品。1995年にアルディッティ弦楽四重奏団がアントワープで世界初演。

[全席指定] 一般S席 5,500円 A席 4,500円 ★5/7(月)一般発売開始!

SePT友の会 S席5,000円 A席4,000円 ※前売のみ
 せたがやアーツカード S席5,300円 A席4,300円 ※前売のみ

《ジョン・ケージ生誕100年記念プロジェクト》2公演セット券 8,000円(S席のみ)
 ※以下の公演(一般)との2公演セットで1,500円割引。電話のみのお取扱いとなります。

9/25(火)19時開演/津田ホール/一般4,000円 ペアチケット6,000円(全席指定)
 「アーヴィン・アルディッティ 伝説の〈フリーマンエチュード〉を弾く」
 ジョン・ケージ:フリーマンエチュード[全4巻32曲]
 初演者の演奏不能により完成が断念された超難曲を、ケージの当初の想定以上の超絶技巧により完成して1991年に全巻初演したアーヴィン・アルディッティの演奏で聴く。
 (詳細は津田ホールのウェブサイトをご参照ください)

◎チケットお取扱い
 世田谷パブリックシアターチケットセンター 03-5432-1515(10:00~19:00)
 世田谷パブリックシアターオンラインチケット http://setagaya-pt.jp/ticket_buy/ [パソコン]
 (要事前登録) <http://setagaya-pt.jp/m/> [携帯]

9/16(日)15時開演/上野学園 石橋メモリアルホール/一般4,000円 学生1,500円(全自由席)
 「藤倉 大十アルディッティ弦楽四重奏団」(藤倉大「フレア Flare」日本初演ほか)
 (詳細は上野学園 石橋メモリアルホールのウェブサイトをご参照ください)



アルディッティ 弦楽四重奏団

Arditti String Quartet

1974年にアーヴィン・アルディッティが創設。20世紀以降の作品に対する深い解釈と卓抜した演奏は世界各地に広く知られ、高い評価を確立。1999年音楽における“生涯の功績”によりジューゼップ音楽賞受賞。これまでに数百もの弦楽四重奏曲が同団のために作曲され、ケージをはじめカーター、リーム、シュトックハウゼン、クセナキス、細川俊夫、西村朗などの数多くの作品を世界初演。作曲家とともに作品の解釈を深めていく彼らの演奏を経て、それらの多くが今世紀の代表的なレパートリーとなっている。CDは180枚を超え、ナイーヴ・モンターニュ(フランス)から42枚リリース。数々の現代作品を収めたシリーズのほか、新ウィーン楽派の作曲家による作品の初デジタル録音のシリーズは1992年国際批評家賞を受賞。ベリオが亡くなる直前に、氏の弦楽四重奏曲を全曲録音。1999、2002年にグラモフォン賞受賞。日本にもたびたび来日、2006年にコンテンポラリーダンスの白井剛とのコラボレーションによる、ジョン・ケージの「44のハーモニー〜アパートメントハウス1776より」ダンスヴァージョンを初演し、2007、08年と再演を重ねている。

photo by P. Gontier

アーヴィン・アルディッティ(第1ヴァイオリン) Irvine Arditti, violin
 アショット・サルキシヤン(第2ヴァイオリン) Ashot Sarkissjan, violin
 ラルフ・エーラス(ヴィオラ) Ralf Ehlers, viola
 ルーカス・フェルス(チェロ) Lucas Fels, cello

狂言師 野村萬斎

東京生まれ。祖父・故六世野村万蔵および父・野村万作に師事し、3歳で初舞台を踏む。「狂言ござる乃座」主宰。重要無形文化財総合指定者。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画、テレビドラマ、NHK「にほんごであそぼ」に出演するなど幅広く活躍。2002年より世田谷パブリックシアター芸術監督。「敦一山月記・名人伝一」構成・演出で紀伊屋演劇賞、朝日舞台芸術賞を受賞。ほか芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞等を受賞。主な著作は「萬斎でござる」「狂言サイボーグ」「MANSAI◎解体新書」。2011年12月『狂言劇場』(世田谷パブリックシアター)では、かねてより上演構想を練り続けた「ボレロ」を新たに創作、独舞を披露して話題を呼んだ。



photo by 久家靖秀

ピアニスト/指揮者 中川賢一

仙台生まれ。桐朋学園大学卒業後、アントワープ音楽院ピアノ科最高課程等を優秀、首席の成績で修了。1997年カウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。欧州の様々な音楽祭に出演。98年帰国後は、ピアノソロや現代音楽アンサンブル、指揮者、オーケストラとの共演を行うほか、朗読やダンスなどのコラボレーション、現代音楽祭の音楽監督・プロデュースなど多彩に活躍。グラス「流刑地」、ヒンデミット「行きと帰り」、ナイマン「妻を帽子と間違えた男」など現代オペラを指揮するほか、芥川也寸志のオペラ「ヒロシマのオルフェ」で広島交響楽団と共演。NHK「名曲探偵アマデウス」などトークを交えた演奏でアナリーゼ等を展開。2001年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。

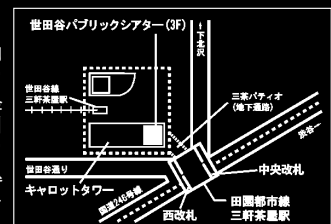


*車椅子スペースのご案内
 (定員あり・要予約)

●料金
 一般料金の10%割引
 (付添者は1名まで無料)

●申込

公演前日までに 03-5432-1515 へ



世田谷パブリックシアターは
 開館15周年を迎えます。

世田谷パブリックシアター

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー3F

三軒茶屋駅(東急田園都市線(渋谷より2駅・5分)・世田谷線)直結



主催:お問合せ:公益財団法人せたがや文化財団 音楽事業部 03-5432-1535
 ※曲目は予告なく変更される場合がございます。※未就学のお子様のご入場はご遠慮下さい。